



Feb. 2025 Vol. 271

東京都中央区日本橋本町4-9-2 本栄ビル9階 <https://www.jfa-tanzo.jp>
TEL 03(5643)5321 FAX 03(3664)6470 e-mail: forging@jfa-tanzo.jp

一般社団法人日本鍛造協会
編集発行 広報委員会

令和7年賀詞交歓会を開催

去る1月23日(木)、東京都千代田区のKKRホテル東京において、出席者約170名を迎え、当協会の賀詞交歓会を開催した。

冒頭、角田会長より鍛造業界の課題のひとつである取引適正化については、原材料価格やエネルギー価格、労務費等の上昇分の価格転嫁が行われているのかの実態確認のためのフォローアップ調査や下請けGメンによる重点ヒアリング等が中小企業庁を主体に行われており、実施状況が良くない発注者側企業に事業所管大臣名で指導、助言が行われている点、また、労務費に関しましてはR6年公正取引委員会より「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」が発出された後、改善の兆しはありつつも全体的にはまだまだ課題があると感じているので、引き続き親事業者の業界団体などを通じ我々の要望内容に対する理解と適切な交渉をいただけるよう要請をしていくと同時に行政による指導もお願いしたい旨の挨拶があった。

一方、当協会の主力事業である人材育成事業はR4年からスタートした「鍛造設備保全マイスター育成塾」の5つの柱が現在2巡目に入り受講生同志のネットワークも広がり大変好評を得ている。人材育成事業は会員の皆様にとって、大変重要な教育サービスとなっており、引き続き実施していくことを強調した。

また、経産省では新しい時代に向けた「素形材産業ビジョン」が近々に策定の予定であり、経産省よりアナウンスがあり次第改めて皆様に周知いたしたい旨の話があった。

会長の挨拶に引き続き、ご来賓を代表して経済産業省素形材産業室長 星野昌志氏よりご挨拶があり、次の3つのお話をされました。

- ①取引の適正化に向けては労務費をはじめとした価格転嫁の推進、成長投資、人材育成・確保の推進としての取組を国として更に支援していきたい。
- ②素形材産業の未来の選択肢を提示する新たな「素形材産業ビジョン」の策定が2月めどに纏められる予定であり、皆様がたの具体的なアクションに結びつくことを期待したい。
- ③本年は大阪・関西万博の開催年であり、未来社会の実験場というコンセプトのもと、AI・ロボット、GX、DX、ライフサイエンス等の最先端の技術が集

結し、新たな産業の誕生・成長の機会になることが期待され、是非ご家族やご友人と足を運んでほしい。

当初の予定時間もオーバーするような状況で賀詞交歓会は盛会裏に閉会した。



MF-TOKYO2025
(第8回プレス・板金・フォーミング展)
【鍛造ゾーン】の出展企業を募集します。

来る7月16日(水)～19日(土)東京ビッグサイト東ホールで開催されるMF-TOKYO2025(第8回プレス・板金・フォーミング展)に鍛造ゾーンを出展することといたしました。

詳細が決定次第、会員の皆様にはご案内申しあげます。

ぜひ、この機会に自社の知名度アップ、企業PR、新たな販路開拓に向けビジネスチャンスのもととしてご活用いただければ幸いです。

MANYO

ビレットシャワー 30TON～1300TON

フォーミングロール FR120～FR960

プレス 50TON～3000TON

アプセッター 200TON～2300TON



Tel 06-6458-0481

令和7年度人材育成事業 受講生募集のご案内

■□ 鍛造マネージャー育成塾コース □■

東京都認定普通職業訓練（短期課程）鍛工品製造業科

定員：20名（最少開講人数：15名）

受講期間：令和7年4月から令和8年3月まで
（1泊2日で13回、計143時間の講義）

受講料：1名につき（税込み）

当協会会員	374,000円
一般	484,000円
塑性加工学会会員	404,800円

申込み〆切り：3月14日（金）

講義内容：

科目1 鍛造概論	科目8 鍛造及びCAE実習
科目2 鍛造品とその評価	科目9 精密鍛造と金型生産
科目3 鍛造用材料と熱処理	科目10 設備保全技術
科目4 加工力と面圧	科目11 品質管理
科目5 工具と潤滑	科目12 工場管理
科目6 鍛造設備	科目13 工場経営とマーケティング
科目7 熱間鍛造品の工程設計	

■□ 鍛工品製造業実践型人材養成コース □■

東京都認定普通職業訓練（短期課程）鍛工品製造業科

募集人数：最少開講人数 12名

受講期間：令和7年5月から令和8年3月
（1泊2日で10回、計106時間の講義）

受講料：1名につき（税込み）

当協会会員	231,000円
一般	346,500円

申込み〆切り：4月11日（金）

講義内容：

教科1 鍛造の基礎知識	教科8 冷間鍛造
教科2 安全衛生	教科9 検査
教科3 品質管理	教科10 熱処理
教科4 鍛造設備	教科11 生産管理
教科5 型鍛造	教科12 設備保全
教科6 型設計	教科13 製図・図面の基礎知識
教科7 自由鍛造	
特別教科1 現場改善力向上	
特別教科2 問題解決セミナー	

■□ 鍛造技術通信講座 □■

●鍛造科1級技能士コース ハンマ及びプレス

●鍛造科2級技能士コース ハンマ及びプレス

東京都認定普通職業訓練（短期課程）鍛造科

募集人数：1級技能士コース 最少開講人数 10名
2級技能士コース 最少開講人数 10名

受講期間：令和7年5月から令和8年2月

受講料：1名につき（税込み）

当協会会員 33,000円／一般 77,000円

●普通コース

募集人数：最少開講人数 20名

受講期間：令和7年5月から令和8年1月

受講料：1名につき（税込み）

当協会会員 22,000円／一般 44,000円

詳細なご案内は、当協会ホームページ

【<https://www.jfa-tanzo.jp/>】 - 「最新のお知らせ」をご覧ください。

令和6年度 生産性向上支援訓練 第5回開催報告

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構の委託事業である生産性向上支援訓練の第5回を下記のとおり開催し、16名が受講しました。

第5回

『後輩指導力の向上と

中堅・ベテラン従業員の役割』

【開催日】 1月21日（火） 10：00～17：00

【講師】 株式会社インソース

講師 徳田 祐一郎 氏

【内容】

1. 職場の課題
 - (1) 部下・後輩指導についての課題を考える
2. 求められる役割
 - (1) 中堅・ベテラン従業員に求められる役割
 - (2) ティーチングとコーチングの違い
3. ティーチングを活用した指導方法
 - (1) 現場での指導の進め方①ティーチング
4. コーチングを活用した指導法
 - (1) 現場での指導の進め方②コーチング
 - (2) ケーススタディ

【参加者の感想】

- ・指導者に求められるスキルや役割がわかりやすい講習でとても良かった。
- ・受講した方全員がリーダーなりベテラン社員の方で、指導者側として悩んでいることを沢山共有でき良かった。受講した中でやはり仕事を進めていく上でコミュニケーションがしっかりできていると業務の方も円滑に回っていくことを改めて実感したので、自分が仕事をする上では今後はそういったことも意識しながら取り組んでいきたい。

人材育成事業報告

◆令和6年度鍛造マネージャー育成熟コース 「科目8 実証実験の検証、科目10 設備保全」実施

去る1月23日(木)～24日(金)に高度ポリテクセンターにおいて、2日間実施しました。

第1日目は、株式会社ヤマナカコーキン 金講師と株式会社ゴージュ 結城講師による実証実験の検証についての講義を行いました。荒地設計とCAE解析の講義をもとに製作した鍛造品に対し、その検証を行いました。

第2日目は、高度ポリテクセンター 素材・生産システム系能開教授 竹野講師による「設備保全」の講義を実施しました。座学のほか、実験装置を使用した実習を行い、設備保全に関する技術について学びました。



◆令和6年度鍛工品製造業実践型人材養成コース 「教科10 熱処理、教科11 生産管理」実施

去る1月30日(木)～31日(金)に名古屋国際センター(愛知県名古屋市)において、2日間実施しました。

第1日目は、熱処理について学びました。専門性の高い内容も含まれており、現場の映像を視聴したり、単元毎に復習プリントを用いて振り返りをしたりすることで、理解を深めました。

第2日目は、生産管理について学びました。グループワークにて、受注された製品を製作するとなった時のシミュレーションを行い、材料費・人件費・不良率・時間などを考慮して品物を製造することの大切さや難しさを再認識しました。



日刊工業新聞社

「第42回優秀経営者顕彰」 受賞おめでとうございます

日刊工業新聞社が優れた中堅・中小企業経営者を表彰する「第42回優秀経営者顕彰」に下記の方が受賞されました。

【優秀経営者賞】

■木田浩史氏

木田バルブ・ボール株式会社 代表取締役社長

■小谷正博氏

株式会社コタニ 代表取締役会長

【日刊工業新聞社賞】

■宮嶋誠一郎氏

株式会社ミヤジマ 代表取締役会長



委員会開催報告

■令和7年度「鍛工品製造業実践型人材養成コース」

開講にかかる打合せ会

開催日：1月28日(火)15:30～

会場：Web開催

【議題】

1. 令和6年度「鍛工品製造業実践型人材養成コース」経過報告及び最終日実施内容について
2. 令和7年度「鍛工品製造業実践型人材養成コース」開講の件

■展示企画実行委員会 第2回WG

開催日：1月29日(水)13:30～

会場：Web開催

【議題】

1. ブース装飾会社について



Information

人事異動

正会員(団体)

株式会社松田鍛工所(新潟県鍛造工業会)

代表取締役 松田 憲和 氏

前代表取締役の松田一男氏は代表取締役会長に就任

訃報

謹んでお悔やみ申しあげます

田中鍛工造機株式会社(近畿鍛工品事業協同組合)

会長 田中 省三氏(享年77歳)

1月14日にご逝去されました。